

令和5年度 入域料特別会計決算報告について

1. 歳入

(単位：円)

款	項	目	予算	決算	差額	備考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	132,440	106,130	△ 26,310	市からの会議費に対する負担金
2 協力金	1 協力金	1 協力金	4,600,000	4,855,425	255,425	入域料総額
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	4,266,082	4,266,082	0	前年度繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 諸収入	51,478	45	△ 51,433	決算利息 45円
合計			9,050,000	9,227,682	177,682	

2. 歳出

(単位：円)

款	項	目	予算	決算	差額	備考	
1 運営費	1 会議費	1 会議費	132,440	106,130	△ 26,310	部会謝金等	
	2 事務費	1 事務費	200,000	162,604	△ 37,396	笹ヶ峰入域料箱作成、收受にかかる消耗品	
	3 広告費	1 広告費	250,000	84,975	△ 165,025	入域料チラシ作成（データ、紙）	
2 事業費	1 事業費	1 ライチョウ保護対策事業	2,500,000	1,504,950	△ 995,050	・頸城山塊ライチョウ個体数調査手法検討委託 ・ライチョウ捕食動物の糞便遺伝子解析によるモニタリング調査業務委託	
		2 登山道整備事業	1,810,000	1,419,825	△ 390,175	・登山道整備委託負担金 ・クサリ場点検委託 ・作業消耗品、ヒュッテ宿泊費ほか	
		3 収受員賃金	400,000	331,980	△ 68,020	笹ヶ峰・燕収受員賃金	
		4 燕管理費	60,000	57,234	△ 2,766	燕温泉登山口管理費	
		5 協力者記念品	1,000,000	994,305	△ 5,695	木製キーホルダー10,000個	
		6 山岳用携帯トイレ購入	50,000	50,710	710	山岳用携帯トイレ180個	
		7 事前決済手数料	10,000	0	△ 10,000		
	2 繰越事業費	1 ライチョウ事業分繰越事業費	2,500,000		2,559,922	2,014,969	ライチョウ事業分 過年度 995,050 当年度 1,564,872
		2 登山道整備事業分繰越事業費			1,955,047		登山道整備事業分 過年度 390,175 当年度 1,564,872
	3 予備費	1 予備費	1 予備費	137,560	0	△ 137,560	
合計			9,050,000	9,227,682	177,682		

【戻入額の考え方】市負担金の会議費については、精算して返納する。

市負担金 132,440円－会議費支出 106,130円＝市会計への戻入額 26,310円

【繰越事業費の考え方】

繰越事業費（事業別）＝過年度繰越事業費＋当年度繰越事業費（当該年度の会計残額を折半）